物理領域 の 系統表

小学校での主な既習事項

(中学校学習指導要領解説―理科編―より)

3年

風とゴムの力の働き

風の力の働き

ゴムの力の働き

光と音の性質

光の反射・集光

光の当て方と明るさや暖かさ

音の伝わり方と大小

磁石の性質

磁石に引き付けられる物

異極と同極

電気の通り道

電気を通すつなぎ方

電気を通す物

4年

電気の働き

乾電池の数とつなぎ方

5年

振り子の運動

振り子の運動

電流がつくる磁力

鉄心の磁化、極の変化

電磁石の強さ

6年

てこの規則性

てこのつり合いの規則性

てこの利用

電気の利用

発電, 蓄電

電気の変換

電気の利用

→ 1年から2,3年へのつながり

2年から3年へのつながり

▶2年 ▶3年 1 年 単元3 身近な物理現象 単元3 電流とその利用 単元 1 運動とエネルギー 1章 光の性質 1章 力の合成と分解 1章 電流と回路 1 力の合成 1 光の進み方とものの見え方 回路の電流 A 向きが同じ2つの力の合成 B 向きがちがう2つの力の合成 2 光の反射 A 電流の大きさ 2 力の分解 3 光の屈折 B 直列回路や並列回路を流れる 4 凸レンズのはたらき 電流 2章 水中の物体に加わる力 5 光と色 2 回路の電圧 1 浮力 A 電圧の大きさ 2 水圧 B 直列回路や並列回路に加わる 電圧 3章 物体の運動 3 回路の抵抗 1 運動の表し方 A 電流と電圧の関係 A いろいろな運動 2章 音の性質 B 運動の記録 B 抵抗のつなぎ方と抵抗の大きさ 2 力と運動 A 力を受けていないときの物体の運動 1 音の発生と伝わり方 4 電流とそのエネルギー B 力を受け続けるときの物体の運動 2 音の大きさや高さ C 斜面を下る物体の運動 D 力の向きと運動 E 慣性 3 作用と反作用 4章 仕事とエネルギー 2章 電流と磁界 1 仕事 1 電流がつくる磁界 A 仕事の大きさ B 仕事の原理 A 磁界のようす C 仕事率 3章 力のはたらき B 電流がつくる磁界 2 エネルギー A 位置エネルギー 1 力のはたらきと種類 2 電流が磁界から受ける力 B 運動エネルギー 2 力の表し方 3 力学的エネルギーの保存 A 電流が磁界から受ける力 4 エネルギーとその移り変わり 3 力の大きさとばねの伸び 5 エネルギーの保存 B モーターが回るしくみ 6 熱エネルギーとその利用 4 力のつり合い 3 電磁誘導と発電 A 電磁誘導 探究活動 エネルギー変換効率を調べよう B 直流と交流 単元6 地球の明るい未来のために 2章 科学技術と人間 3章 電流の正体 1 エネルギーの利用 2 エネルギー利用の課題 静電気と力 3 放射線の性質 2 静電気と放電 5 くらしを支える科学技術 A くらしと科学技術 3 電流と電子 B 科学技術の課題と未来 4 放射線とその利用 終章 これからの私たちのくらし 1 持続可能な社会にする方法 探究活動 明るい豆電球はどれだ 2 未来へつながる 探究活動 全身を映せる鏡

化学領域 の 系統表

小学校での主な既習事項

(中学校学習指導要領解説―理科編―より)

3年

物と重さ

形と重さ

体積と重さ

4年

空気と水の性質

空気の圧縮

水の圧縮

金属,水,空気と温度

温度と体積の変化

温まり方の違い

水の三態変化

5年

物の溶け方

重さの保存

物が水に溶ける量の限度

物が水に溶ける量の変化

6年

燃焼の仕組み

燃焼の什組み

水溶液の性質

酸性、アルカリ性、中性 気体が溶けている水溶液 金属を変化させる水溶液

→ 1年から2,3年へのつながり

→ 2年から3年へのつながり

2年 ▶3年 1年 単元 1 化学変化と原子・分子 単元4 化学変化とイオン 単元2 物質のすがた 1章 いろいろな物質 1章 物質の成り立ち 1章 水溶液とイオン 電流が流れる水溶液 1 身のまわりの物質 熱による分解 A 電解質と非電解質 A 酸化銀の分解 A 物質とは何か B 電解質の水溶液に電流が流れているとき の変化 B 物質の性質を調べる方法 B 炭酸水素ナトリウムの熱分解 C 電解質の水溶液と電流 2 原子とイオン 2 金属の性質 2 電気による分解 A 原子の構造 3 密度 3 物質をつくっているもの B イオンのでき方 C イオンの表し方 A 原子 2章 気体の発生と性質 B 分子 C 化学式 1 身のまわりの気体 D 単体と化合物 A 気体の性質の調べ方 2章 化学変化と電池 4 化学反応式 B 酸素と二酸化炭素の性質 1 イオンへのなりやすさ 2 いろいろな気体の性質 2 電池とイオン 3 いろいろな電池 2章 いろいろな化学変化 3章 物質の状態変化 1 酸素と結びつく化学変化一酸化 A 有機物の燃焼 1 状態変化と質量・体積 B 金属の燃焼 A 固体 ⇒液体の状態変化 3章 酸・アルカリとイオン C 穏やかな酸化 1 酸・アルカリ 2 酸素を失う化学変化ー還元 A 酸性とアルカリ性 2 状態変化と粒子の運動 B 酸性・アルカリ性とイオン 3 硫黄と結びつく化学変化 3 状態変化と温度 C 酸性・アルカリ性の強さー pH 2 中和と塩 4 蒸留 4章 水溶液 物質の溶解と粒子 探究活動 水溶液の正体は? 3章 化学変化と熱の出入り 2 溶解度と再結晶 1 熱を発生する化学変化 3 水溶液の濃度 2 熱を吸収する化学変化 単元6 地球の明るい未来のために 4章 化学変化と物質の質量 2章 科学技術と人間 1 質量保存の法則 4 いろいろな物質の利用 2 反応する物質の質量の割合 A 有機物の利用 B 金属の利用 C 新しい素材の利用 くらしを支える科学技術 A くらしと科学技術 B 科学技術の課題と未来 終章 これからの私たちのくらし 1 持続可能な社会にする方法 探究活動 二酸化炭素の酸素を奪え 2 未来へつながる 探究活動 メダルの謎

生物領域 の 系統表

小学校での主な既習事項

(中学校学習指導要領解説―理科編―より)

3年

身の回りの生物

身の回りの生物と環境との関わり 昆虫の成長と体のつくり

植物の成長と体のつくり

人の体のつくりと運動

骨と筋肉

骨と筋肉の働き

季節と生物

動物の活動と季節

植物の成長と季節

5年

植物の発芽, 成長, 結実

種子の中の養分

発芽の条件

成長の条件

植物の受粉、結実

動物の誕生

卵の中の成長

母体内の成長

6年

人の体のつくりと働き

呼吸

消化·吸収

血液循環

主な臓器の存在

植物の養分と水の通り道

でんぷんのでき方

水の通り道

生物と環境

生物と水、空気との関わり

食べ物による生物の関係

人と環境

------ 1年から2,3年へのつながり

2年から3年へのつながり

2年 3年 1年 単元 2 生物の体のつくりとはたらき 単元 1 生物の世界 単元2 生命のつながり 1章 身近な生物の観察 1章 生物をつくる細胞 1章 生物の成長とふえ方 生物の成長と細胞 1 校庭や学校周辺の生物 1 生物の体をつくっているもの 2 生物の子孫の残し方 2 生物の分類 2 細胞と生物の体 A 無性生殖 B 有性生殖 C 染色体の受け継がれ方 2章 遺伝の規則性と遺伝子 2章 植物の体のつくりとはたらき 2章 植物のなかま 1 遺伝の規則性 A 遺伝 1 種子をつくる植物 1 葉のはたらき B メンデルが行った実験 2 遺伝子 A 光合成 A 花のつくり B めしべと果実のつくり B 呼吸 3章 生物の種類の多様性と進化 C 葉や根のつくり C 蒸散 1 生命の連続性 D マツやイチョウのなかま 2 葉のつくり 2 進化の証拠 2 種子をつくらない植物 3 茎・根のつくりとはたらき 3 生物の進化と環境 3 植物の分類 4 葉・茎・根のつながり 探究活動 遺伝子を扱う技術について考えよう 単元3 自然界のつながり 1章 生物どうしのつながり 1 生物の食べる・食べられるの関係 A 生物どうしのつながり B 土の中の生物のつながり 2 生物どうしのつり合い 3章 動物の体のつくりとはたらき 3章 動物のなかま 2章 自然界を循環する物質 1 動物の体のつくり 1 消化と吸収 2 脊椎動物 A 食物 微生物による物質の分解 2 物質の循環 A 脊椎動物の特徴 B 消化 C 消化された食物の行方 B 体のつくりと食物 探究活動 身のまわりの生物の関わりを考えよう 3 無脊椎動物 2 呼吸 4 動物の分類 3 血液とその循環 A 血管と血液 単元6 地球の明るい未来のために B 心臓と血液の循環 C 排出 1章 自然環境と人間 4 動物の行動のしくみ 自然環境の変化 A 運動器官 A 生物と自然環境 B 人間の活動と自然環境 B 感覚器官 C 身近な自然環境の調査 2 自然環境の保全 C 神経系 5 生物の体のつくりとはたらき 終章 これからの私たちのくらし 1 持続可能な社会にする方法 探究活動 植物の分類を活用する 探究活動 無脊椎動物の体はどうなっているのか 2 未来へつながる

地学領域 の 系統表

小学校での主な既習事項

(中学校学習指導要領解説―理科編―より)

3年

太陽と地面の様子

日陰の位置と太陽の位置の変化 地面の暖かさや湿り気の違い

4年

雨水の行方と地面の様子

地面の傾きによる水の流れ 土の粒の大きさと水のしみ込み方

天気の様子

天気による1日の気温の変化 水の自然蒸発と結露

月と星

月の形と位置の変化 星の明るさ、色 星の位置の変化

5年

流れる水の働きと土地の変化

流れる水の働き

川の上流・下流と川原の石

雨の降り方と増水

天気の変化

雲と天気の変化
天気の変化の予想

6年

土地のつくりと変化

土地の構成物と地層の広がり

地層のでき方

火山の噴火や地震による土地の変化

月と太陽

月の位置や形と太陽の位置

1年から2,3年へのつながり

2年から3年へのつながり

1 年

単元4 大地の変化

1章 火山

- 1 火山の活動
 - A 火山噴出物
 - B 火山の形と噴火のようすのちがい
- 2 マグマが固まった岩石
 - A 火山灰などに含まれる粒
 - B マグマが固まってできた火成岩
- 3 火山の災害

2章 地震

- 1 地震の揺れの大きさ
 - A 地震の規模
 - B 地震とは何か
- 2 地面の揺れの伝わり方
- 3 地面の揺れ方の規則性
- 4 地震の災害

3章 地層

- 1 地層のでき方
- 2 地層の観察
- 3 堆積岩と化石
 - A 堆積物が固まってできた堆積岩
 - B 化石

4章 大地の変動

- 1 火山や地震とプレート
 - A 世界のプレート
 - B 日本付近のプレート
- 2 地形の変化とプレートの動き
- 3 自然の恵みと災害
 - A 自然のもたらす災害
 - B 自然の恵み

探究活動 震源はどこか

2年

単元4 気象のしくみと天気の変化

1章 気象観測

- 1 気象と私たちの生活
- 2 身近な場所の気象
 - A 気象要素
 - B 気象観測
 - C 気象要素と天気の関係

2章 気圧と風

- 1 気圧とは何か
 - A 気圧
 - B 圧力
- 2 気圧配置と風

3章 天気の変化

- 1 空気中の水蒸気の変化
 - A 露点と湿度
 - B 雨や雲のでき方
- 2 前線と天気の変化
 - A 前線
 - B 前線の通過
 - C 日本付近の大気の動き

4章 日本の気象

- 1 日本の気象の特徴
 - A 世界の中の日本の気象
 - B 日本の気象を特徴づけるもの
- 2 日本の四季
- 3 自然の恵みと気象災害

探究活動 明日の天気はどうなるか

▶3年

単元5 地球と宇宙

1章 天体の動き

- 1 太陽の1日の動き
- 2 星の1日の動き
- 3 天体の1年の動き

2章 月と惑星の運動

- 1 地球の運動と季節の変化
- 2 月の運動と見え方
 - A 月の形と位置の変化
 - B 日食·月食
- 3 惑星の運動と見え方

3章 宇宙の中の地球

- 1 太陽のすがた
- 2 太陽系のすがた
- 3 生命の星 地球

4 銀河系と宇宙の広がり

探究活動 季節の変化を調べよう

単元6 地球の明るい未来のために

1章 自然環境と人間

- 1 自然環境の変化
 - A 生物と自然環境
 - B 人間の活動と自然環境
- C 身近な自然環境の調査
- 2 自然環境の保全
- 3 地域の自然災害

終章 これからの私たちのくらし

- 1 持続可能な社会にする方法
- 2 未来へつながる